

北区会 自由な趣味の会

第61回折り紙の会 1月の活動記録

2023年 2月 1日 (水)

1. 参加者と場所と時間

時間	場所	参加予定者
13時～16時	星和台ファミリーホール ☎592-1117	貴美子講師・山下講師: 鬼村、宮内、高橋、徳山、道満、佐伯、ゲスト溝渕恵、

1、はじめに

1月25日＝折り紙の会本年初日が、寒気厳しく 積雪多く路面悪しきなり中止を致しました。1月の活動を(本日)に変更して開催しました。講師から、タイムリ～に節季に合わせて2月節分 赤鬼青鬼の色紙の提案がありました。通称鬼(Oni)の正体?の意味は定かでないようです…インターネットには多くの説が出ています。興味ありの方はご自身で観て下さい。日本の妖怪。民話や郷土信仰に登場。妖怪のイメージ「強い」「悪い」「怖い」「大きい」「物凄い」の冠詞に使われているよ

折紙は各種色を使う、豆で「鬼」払いする鬼も5種類の鬼がいるらしい…その言われ・意味を確認?

【赤鬼】(貪欲、欲望、渴望)は、人間の悪い心。豆をぶつけ、悪い心を取り除かれる。

【青鬼】(瞋恚、悪意、憎しみ、怒り)は、貧相の自分自身に豆をぶつけることで、福相・福德に恵まれる。

【緑鬼】(惰沈睡眠、倦怠、眠気、不健康)は、不摂生反省、健康に保持を自分に言い聞かせ豆をぶつくと良

【黒鬼】(疑、愚痴、疑いの心)は、豆をぶつけることで、卑しい気持ちを追い払い、平穏を願う。

【黄鬼(白鬼)】(掉挙悪作、心の浮動、後悔、甘え、我執)は、豆で自己中心的な反省公平な判断する。

2、活動概要

I 5色の「鬼」作品作り
山本講師



II、色紙: 節季として 2月「鬼」色紙
榊田講師



赤鬼青鬼色紙



3 教室制作風景





折り紙が持つ幾何学的な性質から、数学の一分野としても研究されている他、工学や宇宙工学分野でも構造物の収納・展開の手段として活用されている。
 その効果効用：想像力、創造力、数学的・幾何学的観念を与える、物の順序、正確性、楽しさ、美的情緒を養う、手先の運動神経 つまり脳トレにもっとも簡単に何時でもできる良さで、何よりも日本で一番庶民伝統作品です。

この会はどの区会の方も自由に参加頂けます。お知り合いお友達もお誘いください。

- | |
|---|
| <p>申し合わせ及び注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 欠席者は事前に幹事「道満」へ連絡する 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備もお願いします 3) 諸道具の購入などは参加者負担(500円)をお願いします。 |
|---|

次回開催：

第61回折り紙の会活動計画予定

<p>開催日 令和5年 2月 22日(水) 12時半～16時 場所 星和台ファミリーホール</p>
--

文責 道満